

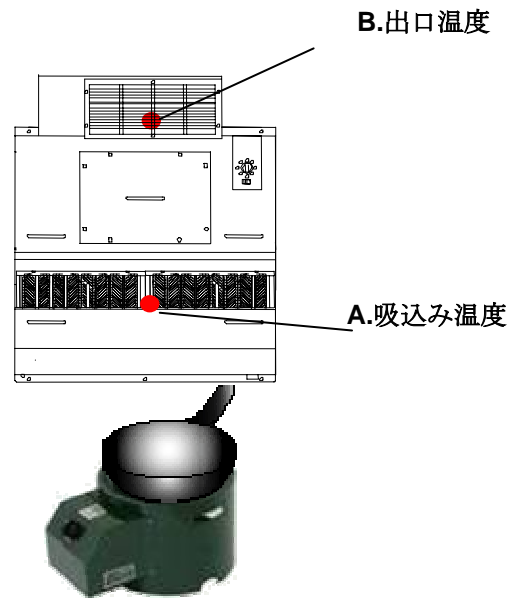
KC - 90FR 温度検査

測定日 平成18年1月27日

室内温度 8

※ フライパンにて鳥皮を焼いた状態での温度

風量(m³/h)	風速(m/s)	A	B
1180	1.8	52°C	17°C



※ フライパンにて油火災をおこした状態での温度

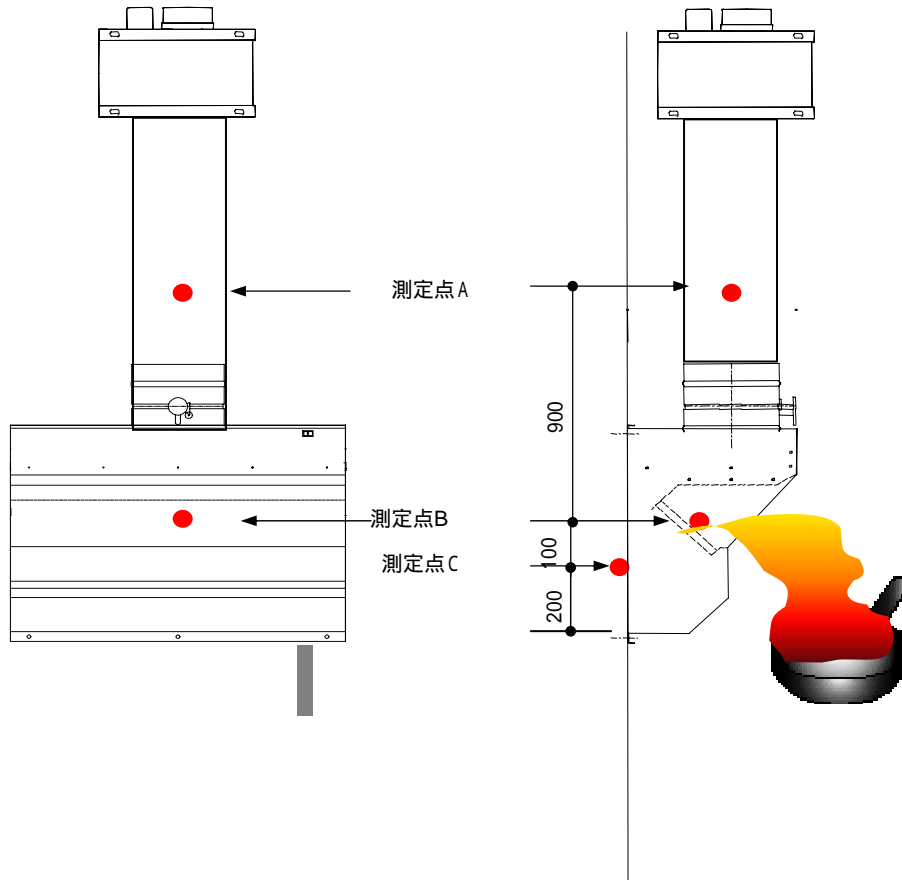
風量(m³/h)	風速(m/s)	A	B
1180	1.8	122°C	29°C



バブルクリーンフード 温度上昇検査結果

測定日 平成20年 2月 13日
 測定場所: 富山県小矢部市島114
 CLIE工場内

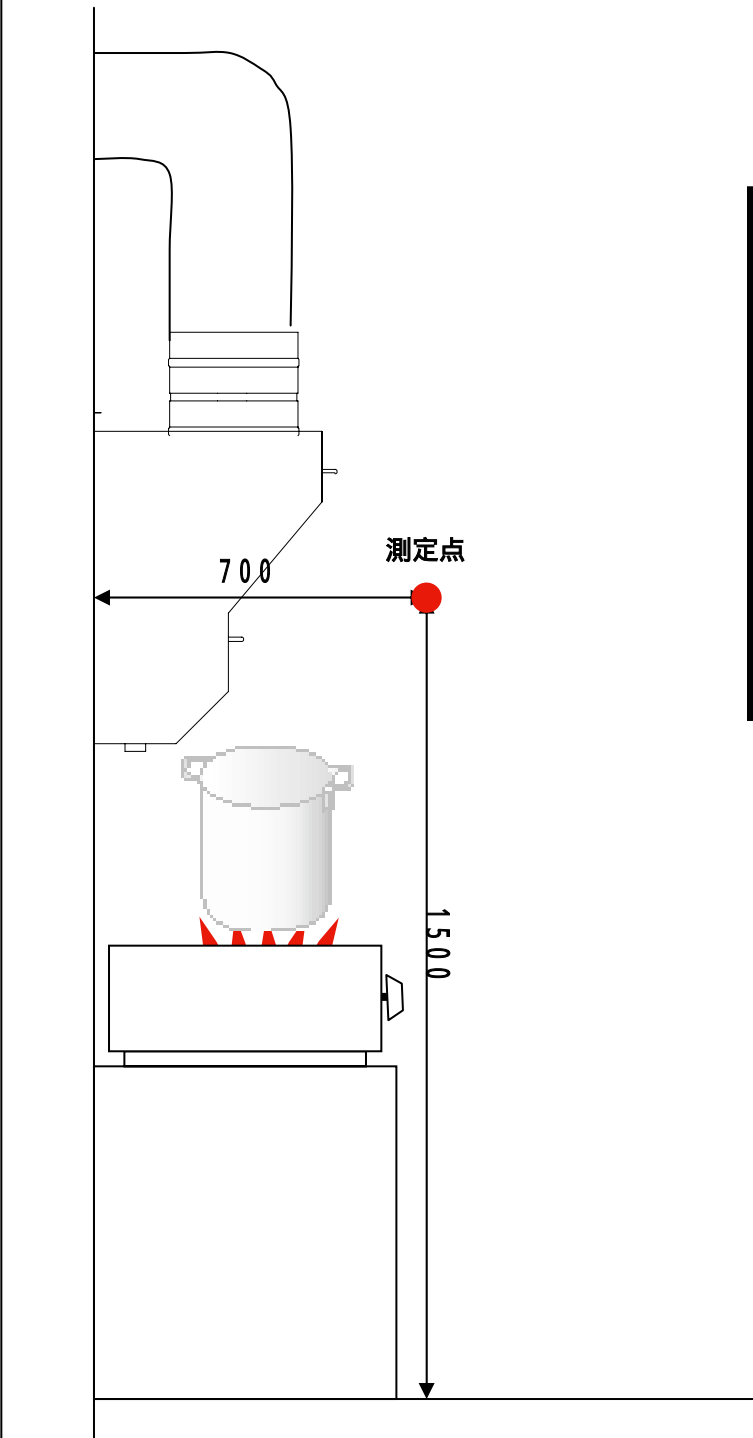
室内温度 8
 雨



測定点 \ 温度	スタート (電磁弁閉)	電磁弁開放 8分経過時(最高温度)	緊急電磁弁開放 15分経過時(最高温度)	電磁弁・緊急電磁弁閉 火炎吸入より4分経過
A	7	35	18	48
B	7	280	280	280
C	7	24	25	38

ハブルクリーン周辺温度測定結果

機種 ハブルクリーンKC-90SU
実施場所 一般家庭台所
室温 18



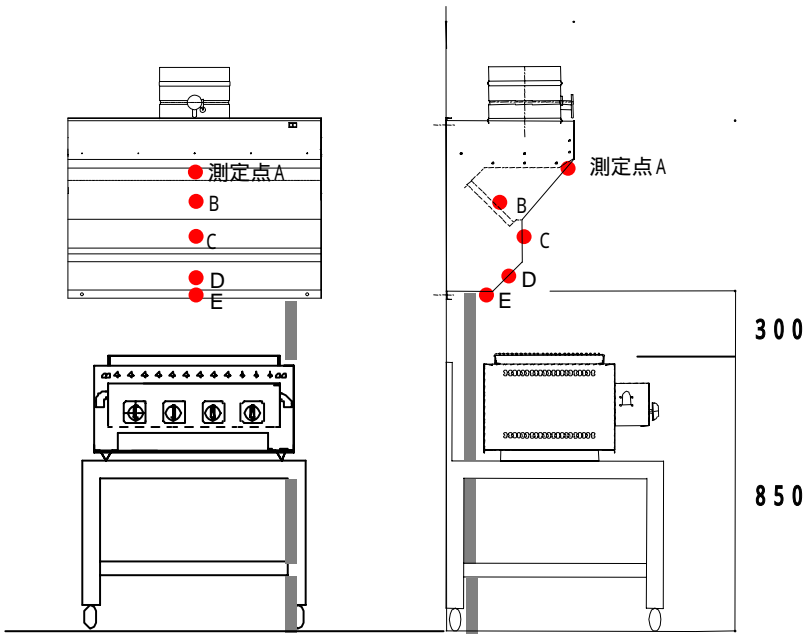
風量 m ³ /h	測定点温度
1180	22
950	23
720	25
340	27

バブルクリーンフード 温度上昇検査結果

測定日 平成19年12月17日
 測定場所: 富山県小矢部市島114
 CLIE工場内 17:00 ~ 20:00



室内温度 8
曇り



使用器具 溶岩焼きグリルCL403 (最大ガス消費量 13.36 Kw) 安定時器具表面温度 364 (実用温度)
 現行 ガス検査取得品で、最も放射熱の強い焼台を使用しました。

安定確認: 着火後30分より測定 測定終了後40分後 誤差0.5度以内

測定点 \ 温度	初期温度	安定温度時 (30分後)	上昇温度差	測定終了40分後
A	5.0	38.9	33.9	38.8
B	6.2	40.5	34.3	40.3
C	5.9	29.8	24.9	29.8
D	5.1	62.3	57.2	62.1
E	6.6	61.2	54.6	61.1

出口ダクト内温度 8.0 19.5 11.5

*** 装置最高温度 62.3度 + 35度 - 8度 = 89.3度**

対象火気設備等及び対象火気器具等の離隔距離に関する基準（平成一四年三月六日消防庁告示第一号）

対象火気設備等の位置、構造及び管理並びに対象火気器具等の取扱いに関する条例の制定に関する基準を定める省令（平成一四年総務省令第二十四号）第五条及び第二十条の規定に基づき、対象火気設備等及び対象火気器具等の離隔距離に関する基準を次のとおり定める。

第二 用語の定義

- 七 許容最高温度 通常燃焼の場合又は異常燃焼で安全装置を有しない場合にあっては一〇〇度を、異常燃焼で安全装置を有する場合にあっては次の表の上覧に掲げる対象火気設備、器具等の種別に応じそれぞれ同表の下欄に定める温度をいう。

対象火気設備、器具等の種別	温度
気体燃料を使用するもの	百三十五度
液体燃料を使用するもの	百三十五度
電気を熱源とするもの	百五十度

パブルクリーンフードKC92SUの温度上昇検査の結果、最高値は 89.3度となり、上記の基準を満たしました。

検査日 平成19年12月17日

富山県小矢部市島114
株式会社 クリエ
代表取締役社長 高田功一